

2009年12月3日

学生のみなさんへ

実習終了後の授業再開に際してのお願い

学長 新海 英行

新型インフルエンザは全国各地に広がり、まだ勢いは衰えておりません。本学では実習前に当たっては、感染が拡大しないように必要な措置をとってきました。実習終了後の授業の再開にあたって、学生のみなさんには必ず次の留意事項をよく守り、健康にはお互いに万全の注意を払いましょう。

- 手洗い、うがいを励行してください。（これまで以上に厳重に）
 - 症状が出たり、またその疑いがあれば、必ずマスクを着用してください。
 - 人ごみの多いところでは、また登下校のため電車やバスを利用する場合は、マスクを着用してください。
 - セキやくしゃみをする場合、次のエチケットを守ってください。
ティッシュやハンカチで口や鼻を押さえ、他の人から顔をそらすこと。鼻汁や痰などを含んだティッシュはすぐゴミ箱に捨てること。
 - 昼食は教室などで固まって顔をつき合わせて食べないように気をつけてください。
ウイルスの飛散による感染を防ぐためです。
 - 教室などでは、なるべくこまめに窓を開けて、換気に努めてください。
 - 学内で発熱など体調が悪くなったら、保健室を訪ねてください。そして看護師の指示に従ってください。
 - 発熱（38度以上）のほか、セキ、嘔吐など、インフルエンザの症状がある場合は、無理に登校せず、学校に連絡の上、最寄の医療機関等に電話で相談し、指示を受けてから速やかに診察を受けてください。
 - 医療機関でインフルエンザと診断された場合は、必ず電話で教務課に連絡し、指示に従ってください。 教務課(052-848-8136)
(従来どおり発熱した日から7日間、登校せず自宅療養に専念してください。)
 - 今後の対応策は、状況次第で変更することもあります。これまでどおり、本学のホームページ、掲示等をよく読んで対処してください。
- 家族や学友などの新型インフルエンザ感染者に濃厚接触した場合は、従来とは異なり、外出自粛は行いませんので、登校して授業を受けてください。